

公認競泳コーチ3
資格概要

2025年4月1日現在

主催		公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人 日本水泳連盟	
養成目的		日本水泳界の競技力を向上し、世界の水泳界をリードする競技者を発掘・育成・指導するために、その指導者もまた世界トップレベルの技量・人格の持ち主であることが求められる。そのため、そのニーズに応えられるカリキュラムを設定し、それらを修得した指導者に対し本資格を付与することを目的とする。	
役割		本養成講習は、上記目的に相応しい全国大会出場レベルの指導者を輩出するとともに、水泳指導者の社会的地位向上に貢献できる人材を育成することを役割とする	
養成講習会に係る内容	受講条件		受講年度の4月1日現在で満20歳以上で専門科目実施団体が認めた者
	受講科目	共通科目	共通科目Ⅲ(150h)
		専門科目	水泳専門科目(60h) ※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目	共通科目Ⅲ:22,000円(税込)／教師:61,600円(税込)※別途リファレンスブック代
		専門科目	受講料:11,000円(税込)※実施団体が別途定める場合がある
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する
		専門科目	■講習会 対面形式 ■検定試験 対面形式 ■審査 各科目の検定試験およびレポートと指導実習報告 ■免除要件 日本水泳連盟コーチ規定に定められた基準に従う
登録に係る内容	登録料 (4年間)		基本登録料:10,000円
			資格別登録料:10,000円
			初期登録手数料(初回登録時のみ):3,300円
更新登録要件		日本水泳連盟が別途定める資格更新手続きを完了のうえ、日本水泳連盟競技力向上コーチ委員会が定めた更新研修を受講していること。 ※詳細については日本水泳連盟まで問い合わせること	
特記事項		日本水泳連盟が定める「コーチ規定」に記載の「コーチ4昇格基準」同様、主要競技会決勝8位以内で基準記録を突破した競技者を育成したもの、および日本水泳連盟主催の指定した強化合宿に指導者として全日程参加したものに対し、その他のレポート 20h、指導実習 8hを免除する。なお、免除の条件を満たしているものは日本水泳連盟制定の免除申請書に所要事項を記入し、日本水泳連盟競技力向上コーチ委員会に送付する。 ※詳細については日本水泳連盟まで問い合わせること	

公認競泳コーチ3

2025年4月1日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 種目の特性に応じた 基礎理論	①	競技概説	1.50 h	2.00 h	3.50 h
	②	トレーニング科学(水泳の生理学)◆	1.50 h	2.00 h	3.50 h
	③	トレーニング科学(水泳の力学)◆	1.50 h	2.00 h	3.50 h
	④	トレーニング科学(各種目の力学)	1.50 h	2.00 h	3.50 h
	⑤	心理学(水泳の心理学)◆	1.00 h	2.00 h	3.00 h
	⑥	心理学(メンタルトレーニング)◆	1.00 h	2.00 h	3.00 h
	⑦	メディカルコンディショニング(栄養学)◆	1.50 h	2.00 h	3.50 h
	⑧	メディカルコンディショニング(医学)◆	1.50 h	2.00 h	3.50 h
	⑨	メディカルコンディショニング(女性スポーツ医学)◆	1.50 h	2.00 h	3.50 h
	⑩	メディカルコンディショニング(各種目における障害予防と対処法)	1.50 h	2.00 h	3.50 h
	小 計		14.00 h	20.00 h	34.00 h
② 指導理論	①	トレーニング法Ⅰ(選手育成に必要なトレーニング法の基礎)	1.50 h	2.00 h	3.50 h
	②	トレーニング法Ⅱ(選手育成に必要なトレーニング法の応用)	1.50 h	2.00 h	3.50 h
	③	コーチング法Ⅰ(技術指導のポイント)	1.50 h	2.00 h	3.50 h
	④	コーチング法Ⅱ(チーム・クラスマネジメントのポイント)	1.50 h	2.00 h	3.50 h
	小 計		6.00 h	8.00 h	14.00 h
③ 実技指導実習	①	指導実習(トレーニング法の実践)	0.00 h	6.00 h	6.00 h
	②	指導実習(コーチング法の実践)	0.00 h	6.00 h	6.00 h
	小 計		0.00 h	12.00 h	12.00 h
			20.00 h	40.00 h	60.00 h